みんなで取り組むエコ・ピカプロジェクト

高崎市立京ケ島小学校

１　概要

本校では、子どもたちに環境美化の概念を伝え、理解しやすい工夫として、わかりやすいネーミングで、エコロジーとピカピカを掛けた「エコ・ピカ宣言」を行っています。それに基づいて「エコ・ピカプロジェクト」を今年度も実践しました。保護者の方々も協力してくださいました。

２　内容

（１）花いっぱい運動

栽培委員が、花壇やプランターに季節の花々を植えて世話をしています。学校の環境を豊かに美しく整えてくれました。

（２）節電・節水とエコ・ピカ清掃

「節水」や「節電」を呼びかけるためにポスターやステッカーを貼りました。

１、２年生は赤帽子、３年生以上は赤いバンダナを付けることで、気持ちをひきしめて清掃活動を行いました。また、ゴミの分別をルールにしたがって行いました。

（３）総合的な学習の時間

・３学年では、「こん虫博士になろう」の学習でチョウやカブトムシなどの昆虫を育てました。理科の学習とも合わせて、身近な昆虫を飼って、成長する様子を観察しました。その後、興味をもった昆虫について調べ、タブレットにまとめて発表しました。自然環境や生き物を大切にしようとする心が育ちました。
・４学年では、「地球にやさしく」の学習で、「エコムーブ号」に来てもらいました。水の汚れやゴミ３Ｒについて教えてもらいました。水を汚さないことやゴミの分別の大切さを学びました。そして、調べたことなどについてまとめ、実践発表会を行い、「環境」についての理解を深めました。
・５学年では、榛名林間学校で、榛名湖散策などを通して自然にふれる貴重な体験を行いました。また、ＳＤＧｓについても調べ、環境を守る取り組みについての理解を深めたり、自分にできる活動について考えたりすることができました。

（４）地域合同美化活動

今年度も夏休みの最終土曜日に、保護者の方々と一緒に、除草作業や校庭整備を行いました。保護者の方々と職員が、早朝から協力しながら汗を流しました。校庭や花壇が見違えるようにきれいになって、さわやかな気持ちで２学期を迎えることができました。

３　取り組みの見直しと今後の活動

これからも、身近な環境を大切にする心を育みながら、本校で取り組んでいる環境活動を通して、児童自身が身の回りの環境に目を向け、日常生活でも環境についての意識を高め、環境を大切にしようと自ら考えて行動することができるよう、活動の充実を図りたいと思います。